

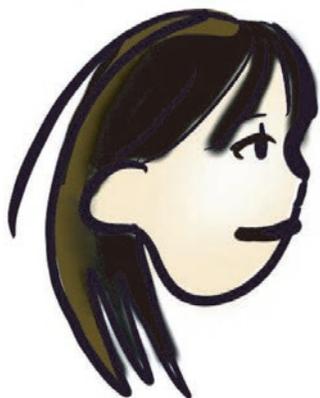
「私を通して人を見る 私を通して人を描く」

中原実香・橘葉月 二人展 関連トークイベント

予約不要・入退場自由

京都市立芸術大学では、西洋美術史の講義でお馴染みの深谷訓子先生、長きにわたり人物画を描き続けている赤松先生をお呼びして、人物像を描くことの様々なあり方についてお話しします。

普段お話しする機会の少ない先生、卒業生、学生の皆さんと世代を超えてお話ができる場となることを楽しみにしています。



中原 実香 (スピーカー)

画家。1999年 神戸生まれ。
2024年 京都市立芸術大学
大学院 油画専攻修了。
現在、京都市立芸術大学
油画基礎 TA。



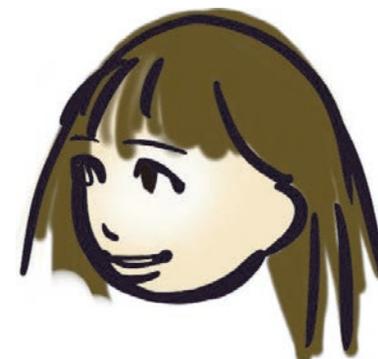
赤松 玉女 氏 (ゲストスピーカー)

画家。1959年 尼崎生まれ。
2024年 京都市立芸術大学大学院
油画専攻修了。
1993年度から 京都市立芸術大学
油画専攻教員に着任。
現在、京都市立芸術大学 学長。



深谷 訓子 氏 (進行)

美術史家。1974年 栃木生まれ。
2005年 京都大学大学院文学研究科
博士後期課程研究指導認定退学。
現在、京都市立芸術大学 美術学部
総合芸術学科 准教授。



橘 葉月 (スピーカー)

画家。2000年 大阪生まれ。
2022年 京都市立芸術大学 油画
専攻卒業。
現在、京都市立芸術大学大学院
修士2回生。

2024/12/17(Tue) 18:00-19:30 場所:C棟5階講義室12畳スペース